

第4回グリーンインフラ大賞「優秀賞」の受賞

◆アピールポイント	「あさはた緑地交流広場」における「一般社団法人グリーンパークあさはた」による取り組みについて、「 <u>自然と共生する社会の実現</u> 」に資する 取り組み として評価され、 第4回グリーンインフラ大賞「優秀賞」 を受賞しました。
◆内容など	【第4回グリーンインフラ大賞について】 ・グリーンインフラ（自然環境が有する機能を社会における様々な課題解決に活用する考え方）について、優れた取組事例を表彰し、広く情報発信することで、グリーンインフラへの取組の周知を図る表彰制度です。 【地域課題に対して評価された取り組み】 ・麻機遊水地の治水機能の確保や、地域の活性化や遊水地の利活用といった市民ニーズ、人と自然の関わりの減少が地域課題としてあげられています。 ・これらの地域課題に対して、「あさはた緑地交流広場」では、小学生向けの環境学習プログラムの実施や、市民ボランティア「キツネノボタン」と共同した湿地環境の保全と遊水機能の維持、生物多様性に配慮した「選択的除草」が実施されています。 ・この取り組みが、 第4回グリーンインフラ大賞「優秀賞」 を受賞しました。 ※取り組みの詳細についてはあさはた緑地ホームページ (https://asahata-gp.com/2024/02/3285/)をご覧ください。
◆あさはた緑地交流広場について	・巴川流域における豪雨災害リスクを軽減するために整備された麻機遊水地第1工区において、「自然と触れ合う体験型の都市緑地」として整備されました。 ・静岡市では初めて、指定管理者制度が導入された都市公園です。園内には「センターハウス」や「体験農園」、「炊事棟」、「小川・木道」、「原っぱ」、「遊具施設」などがあります。 ・自然環境が多く残されており、希少な動植物が生息しています。
◆一般社団法人グリーンパークあさはたについて	・「あさはた緑地交流広場」の管理運営を行う指定管理者で、「緑」や「環境」に関連する事業に特化した3者で構成される民間団体です。 ・公園の維持管理業務や、自然環境を活用したイベント、情報発信を行っています。

別紙資料 (国土交通省 報道資料)

【問合せ】 緑地政策課 大規模公園係 (静岡庁舎7階)
担当 中島、堀井
電話 054-221-1251



令和6年2月7日
総合政策局環境政策課

第4回グリーンインフラ大賞「国土交通大臣賞」が決定しました！

グリーンインフラ官民連携プラットフォームでは、第4回グリーンインフラ大賞について、全国から応募のあった多数の取組事例の中から「国土交通大臣賞」2件、「特別優秀賞」4件、「優秀賞」4件を決定しました。

第4回グリーンインフラ大賞「国土交通大臣賞」

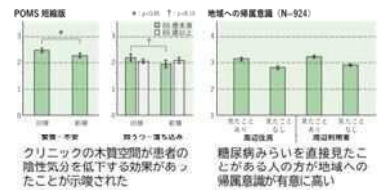
◆ **新柏クリニックと周辺施設**

施設利用者と地域のQOL・帰属意識を向上させる「森林浴のできるメディカルケアタウン」づくり

【受賞者】医療法人社団中郷会 新柏クリニック
株式会社竹中工務店

【概要】3期計6年の整備を通じて、「森林浴のできるメディカルケアタウン」づくりを実現。

- ・新柏クリニック(1期) :
木造・木質架構で開放感のある透析室を持つ森林浴のできる診療所
- ・めぐりの庭(2期) :
緑豊かで患者個人の症状・体力に合わせた運動療法の実践が出来るリハビリテーションガーデン
- ・糖尿病みらい(3期) :
「待つ」から「過ごす」へ受診体験を変化させる糖尿病専門治療センター



ポイント

統一感のある街区空間創出（計画各期における共通の素材利用・建築デザイン）、下水道負荷軽減・雨水の見える化（竖樋非接続、雨庭活用）、地域コミュニティの醸成（緑地開放、鯉のぼり掲揚等）

◆ **八ッ堀のしみず谷津 ～産官学民の連携・共創による湿地の再生と活用～**

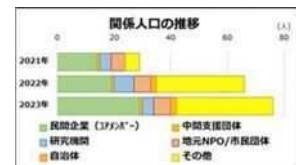
【受賞者】清水建設株式会社、国立研究開発法人 国立環境研究所 富里市 経済環境部 環境課
認定特定非営利活動法人 アースウォッチ・ジャパン
特定非営利活動法人 NPO富里のホタル おしどりの里を育む会



【概要】月1回の管理活動により開放水面のある明るい湿地を再生し、デジタル技術の積極活用を通じて持続的に維持管理。

さらに、「リビングラボ」のアプローチで、産学官民の柔軟かつオープンな再生活動を実現。

【例】各種イベント、都市部への竹の提供、秘密基地づくりのオンライン配信、バイオ炭づくり等



ポイント

Webカメラや建設現場管理ソフト活用による持続的維持管理の実現、地域コミュニティ形成/都市部との共創、自然体験の機会拡大/越境学習の場の創出、脱炭素・資源循環・自然共生への同時貢献

第4回グリーンインフラ大賞「特別優秀賞」

◆ 気仙沼市舞根地区の震災復興と流域圏創成

【受賞者】 特定非営利活動法人 森は海の恋人

気仙沼市

気仙沼舞根湾調査グループ

◆ GREEN SPRINGS

【受賞者】 株式会社立飛ホールディングス 株式会社立飛ストラテジーラボ 株式会社ランドスケープ・プラス

株式会社スタジオタクシムズ 株式会社フレームワークス 株式会社山下設計

株式会社大林組 株式会社日比谷アメニス

◆ 街の小さな庭の大きな治水機能

【受賞者】 有限会社栗原造園

特定非営利活動法人地球守

◆ 千葉市緑と水辺のまちづくりプラン 2023

【受賞者】 千葉市

第4回グリーンインフラ大賞「優秀賞」

◆ 日新アカデミー研修センター 「雨道」による希少種保全とインフラ負担軽減

【受賞者】 日新電機株式会社

鹿島建設株式会社

株式会社ランドスケープデザイン

◆ 「にぎわいの森」 放棄林を活用した観光交流拠点

【受賞者】 いなべ市

一般社団法人グリーンクリエイティブいなべ

◆ みんなでつくる「自然と共生する公園」あさはた緑地

【受賞者】 一般社団法人グリーンパークあさはた

◆ 高校生による「グリーンインフラによる学校周辺まちづくり」の提案

【受賞者】 株式会社建設技術研究所

埼玉県立越谷北高等学校

※ 各受賞事例の詳細（ポスター・紹介動画）については、下記サイトからご覧いただけます。

【グリーンインフラ官民連携プラットフォームサイト（グリーンインフラ取組事例、技術・手法の募集）】

https://gi-platform.com/join_activity/example/#practicalExample（外部リンク）

○表彰式

国土交通大臣賞等の一部の受賞事例に対する表彰式は、グリーンインフラ産業展 2024 で実施予定です。

【日時】 令和6年2月20日（火）午前（予定）

【場所】 東京ビッグサイト 西1・2ホール

グリーンインフラ産業展 2024 の詳細については、下記サイトをご確認ください。

【グリーンインフラ産業展 2024 特設サイト】（外部リンク）

<https://biz.nikkan.co.jp/eve/green-infra/>

○取材方法

表彰式を含め、グリーンインフラ産業展 2024 開催期間中（令和 6 年 2 月 20～22 日）は、現地での取材が可能となっております。報道関係者で取材を希望される方は、下記 URL より申込みをお願いいたします。

【グリーンインフラ産業展 2024 取材申込みフォーム】（外部リンク）

<https://biz.nikkan.co.jp/form/eve/spring/press/>

<問い合わせ先>

国土交通省総合政策局環境政策課 担当：一丸、東岡、瓜生

TEL：03-5253-8111（内線 24331、24334）、03-5253-8262（直通）